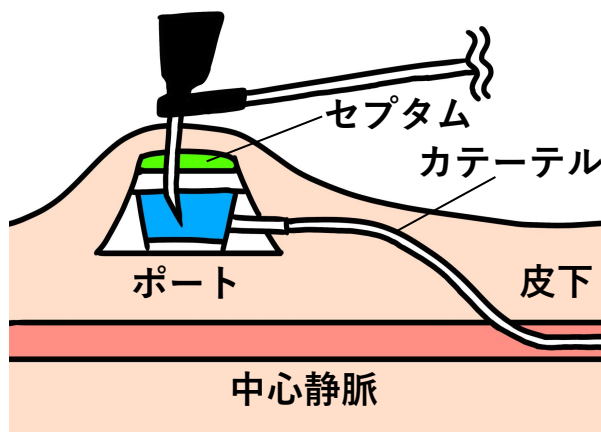


上腕留置式中心静脈ポートについて

■ 中心静脈ポートとは？

埋め込み式の点滴のカテーテル(管)です。
通常の点滴のように腕の血管ではなく体の中心部
を通して心臓に至る大きな血管(中心静脈)にカ
テーテルが入ります。点滴を接続するための小さな
ポートがついており、これらをすべて皮下に埋め込
んでしまいます。セプタム*の部分、体の外から専
用の針で刺すだけで点滴ができるようになります。

*セプタム：専用の針を刺しやすくするゴム状のシートとのこと。



【適応】

- ・抗がん剤を投与する機会が多い場合
- ・静脈が細く点滴をする事が困難な場合
- ・薬剤が漏れてしまう場合
- ・薬剤を投与する時間が長い場合
- ・高カロリー剤を投与する場合
- ・静脈炎を起こしやすい薬剤を投与する場合



■ 中心静脈ポートの利点

- ・皮膚の上から専用の針を刺すだけで確実に薬剤を投与できます。
- ・在宅でも点滴を受けることができます。
- ・日常生活、入浴や外出の時の制限はありません。
- ・腕からの点滴のように安静を保つ必要はありません。
- ・数年程度使い続けることができます。